



2026年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年6月12日

上場会社名 株式会社菊池製作所 上場取引所 東
 コード番号 3444 URL <http://www.kikuchiseisakusho.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊池 功
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岸田 俊邦 (TEL) 042(649)5921
 定時株主総会開催予定日 2026年7月23日 配当支払開始予定日 2026年7月24日
 有価証券報告書提出予定日 2026年7月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年4月期の連結業績(2025年5月1日~2026年4月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期	6,093	11.7	△248	-	△113	-	103	139.8
2025年4月期	5,456	4.7	△520	-	△450	-	43	-
(注) 包括利益	2026年4月期		893百万円(-%)		2025年4月期		△496百万円(-%)	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年4月期	8.54	-	1.9	△1.3	△4.1
2025年4月期	3.56	-	0.9	△5.2	△9.5

(参考) 持分法投資損益 2026年4月期 △109百万円 2025年4月期 △52百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年4月期	9,178	6,267	65.4	496.69
2025年4月期	8,563	5,404	59.2	420.05

(参考) 自己資本 2026年4月期 5,999百万円 2025年4月期 5,073百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年4月期	505	△63	△429	2,274
2025年4月期	△663	833	574	2,212

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年4月期	-	0.00	-	10.00	10.00	120	280.9	2.4
2026年4月期	-	0.00	-	10.00	10.00	120	117.1	2.0
2027年4月期(予想)	-	0.00	-	10.00	10.00		88.2	

3. 2027年4月期の連結業績予想(2026年5月1日~2027年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,576	△4.8	△536	-	△472	-	△270	-	△22.35
通期	6,177	1.4	177	-	227	-	137	32.8	11.34

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年4月期	12,337,700株	2025年4月期	12,337,700株
② 期末自己株式数	2026年4月期	258,284株	2025年4月期	258,284株
③ 期中平均株式数	2026年4月期	12,079,416株	2025年4月期	12,079,416株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年4月期の個別業績 (2025年5月1日~2026年4月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期	4,618	8.6	7	-	28	-	178	△75.0
2025年4月期	4,253	1.9	△87	-	△136	-	711	-
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年4月期	14.74		-					
2025年4月期	58.88		-					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2026年4月期	7,266		5,393		74.2		446.52	
2025年4月期	6,681		4,576		68.5		378.89	

(参考) 自己資本 2026年4月期 5,393百万円 2025年4月期 4,576百万円

2. 2027年4月期の個別業績予想 (2026年5月1日~2027年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	2,022	△6.3	△86	-	△87	-	△7.20	
通期	4,640	0.5	129	357.1	91	△48.9	7.53	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、2026年6月22日(月)に当社ホームページに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(会計方針の変更)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しました。一方で世界経済は、原材料価格やエネルギー価格の高止まり、物価の上昇、更には米国の通商政策により、先行き不透明な状況が継続しています。また、ウクライナ情勢の長期化や中東地域の地政学リスクの高まりから、原材料の調達や原油価格の動向など、サプライチェーンおよび製品需要に影響を及ぼす可能性もあり、世界経済の下振れリスクとして懸念されています。

このような状況のもと、当社グループの売上高及び受注の状況は、一部メーカーを中心に回復傾向も見られ、前年比増加となりました。当社の主要顧客である時計、事務機器等の精密電子機器メーカーの研究開発及び生産状況は、前年比では市場の需要および開発意欲等に緩やかながら回復傾向が見られたほか、新規の取り組みであるホビー関連も安定した受注となり、試作品製造・金型製造及び量産品製造の受注・生産の状況は前年比増加となりました。一方で、ロボット・装置関連製品については、サポート・サービスロボット分野のスタートアップ企業への包括事業化支援を掲げた取り組みにより、受託開発や受託製造に注力していますが、弱含みの状況となっております。販売においても農業・物流・防衛分野などへのドローン販売はじめ、アシストスーツ、自動搬送ロボットなど各分野への販売を推進しておりますが、計画を下回りました。その結果、ロボット・装置関連製品の売上高は、前年を下回り、利益面でも計画比弱含みの結果となりました。なお、関係会社においては、公的機関からの委託による研究開発を実施しておりますが、当連結会計期間で実施した研究開発における助成金は概ね受領しており、未受領については翌期に計上される見込みとなっております。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は6,093百万円（前年同期比11.7%増）となり、売上総利益は1,216百万円（同21.5%増）、営業損失が248百万円（前年同期は520百万円の営業損失）となりました。助成金収入ならびに受取配当金等の営業外収益334百万円を計上し、持分法による投資損失ならびに投資事業組合運用損等の営業外費用200百万円を計上した結果、経常損失が113百万円（前年同期は450百万円の経常損失）となりました。

さらに、投資有価証券売却益、持分変動利益ならびに補助金収入等の特別利益293百万円を計上し、固定資産圧縮損、減損損失等の特別損失56百万円を計上いたしました。これに、税金費用83百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は103百万円（前年同期は43百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、9,178百万円となり、前連結会計年度末と比べ614百万円（前期末比7.2%）の増加となりました。主な増加要因は、流動資産における現金及び預金188百万円（同7.7%）、投資その他の資産における投資有価証券978百万円（同51.8%）の増加です。一方、主な減少の内訳は、流動資産における電子記録債権259百万円（同78.9%）、受取手形及び売掛金215百万円（同21.8%）の減少です。

負債は、2,910百万円となり、前連結会計年度末と比べ248百万円（前期末比7.9%）の減少となりました。主な増加要因は、固定負債における繰延税金負債288百万円（同108.8%）の増加です。一方、主な減少要因は、流動負債における1年内返済予定の長期借入金396百万円（同93.1%）、電子記録債務124百万円（同57.7%）の減少です。

純資産は、6,267百万円となり、前連結会計年度末と比べ863百万円（前期末比16.0%）の増加となりました。主な増加の内訳は、その他有価証券評価差額金759百万円（同161.1%）、資本剰余金101百万円（同3.3%）の増加です。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ61百万円増加し、2,274百万円（前期末比2.8%増）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、505百万円の収入超過（前年同期は663百万円の支出超過）となりました。主な収入要因は、売上債権及び契約資産の減少450百万円、減価償却費138百万円、税金等調整前当期純利益123百万円、主な支出要因は、助成金収入253百万円、投資有価証券売却益138百万円、仕入債務の減少118百万円、法人税等の支払額102百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは63百万円の支出超過（前年同期は833百万円の収入超過）となりました。主な収入要因は、投資有価証券の売却による収入398百万円、定期預金の払戻による収入240百万円、主な支出要因は、定期預金の預入による支出356百万円、投資有価証券の取得による支出252百万円、生産設備への投資による有形固定資産の取得による支出86百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、429百万円の支出超過（前年同期は574百万円の収入超過）となりました。主な収入要因は、非支配株主からの払込みによる収入101百万円、主な支出要因は、長期借入金の純減額425百万円、親会社による配当金の支払額120百万円です。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年4月期	2023年4月期	2024年4月期	2025年4月期	2026年4月期
自己資本比率(%)	60.1	50.6	49.8	59.2	65.4
時価ベースの自己資本比率(%)	68.0	53.1	47.1	39.5	200.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(債務償還年数)	-	-	-	-	0.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	-	-	-	-	39.27

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに算出しております。

(注3) キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきまして、我が国の経済は緩やかな成長が期待される一方、原材料価格やエネルギー価格の高騰、急激な為替変動、金利の動向、物価上昇等により先行き不透明な状況が続くものと思われま

す。このような事業環境において、当社グループは多様な加工コア技術で開発試作品製作から製品量産製造に至る「一括一貫体制」を強みとして、組織統合、製販連携による生産部門の稼働率の向上、設備投資による生産力の増強、合理化に取り組み更なる短納期を実現させるとともに、継続的な営業活動量の増加、新規分野開拓、安定収益層拡大のため量産製品分野の拡大等による受注拡大の施策を推進します。

サポート・サービスロボット分野においては、スタートアップ企業への包括事業化支援の取組みにより、受託開発や受託製造の拡大に引続き努めてまいります。案件ポートフォリオを精査し、適正価格での販売、調達ネットワークの更なる強化を推進してコスト削減を達成し、収益性の改善を図ります。また、産学官の連携を柱とした研究開発において創出された当社グループオリジナル製品の事業化と各スタートアップ企業の顧客網を共有するクロスセルで販売力強化を推進することで関係会社の収益改善を図ります。これまでのスタートアップ連携をさらに強固なものとして、製品製造・販売・保守・運用サービス等の包括事業化支援を推進して、収益機会の拡大を図ります。

2027年4月期の連結会計年度の連結業績見通しにつきましては、以下の通りであります。

(単位：百万円、%)

	連結業績見通し	対前期比増減率
売上高	6,177	1.4
営業利益	177	-
経常利益	227	-
親会社株主に帰属する当期純利益	137	32.8

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループの業績は、試作・金型および量産製品において、従前のコンシューマエレクトロニクス分野における新規開発案件が継続して減少してはいたしましたが、当連結会計年度末に於きましては、回復基調となっており、半導体製造装置やホビー関連などの新規分野の開拓はさらに進み、売上高は前期比増加となりました。

一方で、引続き営業損失が発生していることから、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在していますが、営業活動量の増加、新規分野開拓、安定収益層拡大のため量産製品分野の拡大等による受注拡大の施策を推進するとともに、生産能力向上のための新規設備投資、社内組織の統合による生産諸効率化、購買ネットワークの強化による直接費の削減、研究開発費の厳密な管理等に取り組み収益性の改善を計画しております。

資金面については、当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況においても現金及び現金同等物残高は増加しており、上場有価証券等も保有していることから、十分な手当てができるものとの認識であり、資金繰りに重要な懸念はありません。

なお、金融機関から財務制限条項が付され借入していたタームローンについては、2025年6月末に全額返済しております。

以上の状況により、継続企業の前提に重要な不確実性は認められないと判断しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、また海外からの資金調達必要性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、今後につきましては、国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年4月30日)	当連結会計年度 (2026年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,452,512	2,641,009
受取手形	6,853	-
電子記録債権	328,447	69,432
売掛金	983,454	774,901
契約資産	77,479	109,968
商品及び製品	183,298	173,668
仕掛品	262,856	222,469
原材料及び貯蔵品	220,731	220,817
その他	515,314	536,077
貸倒引当金	△25,252	△36,235
流動資産合計	5,005,696	4,712,109
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,073,505	3,043,113
減価償却累計額	△1,747,949	△1,813,468
減損損失累計額	△479,988	△479,215
建物及び構築物(純額)	845,567	750,430
機械装置及び運搬具	3,570,789	3,665,734
減価償却累計額	△3,178,270	△3,269,831
減損損失累計額	△212,648	△212,648
機械装置及び運搬具(純額)	179,870	183,254
工具、器具及び備品	760,010	784,463
減価償却累計額	△680,808	△707,535
減損損失累計額	△26,104	△26,104
工具、器具及び備品(純額)	53,097	50,823
土地	465,389	471,388
建設仮勘定	-	34,240
その他	28,177	37,627
減価償却累計額	△11,526	△17,476
その他(純額)	16,650	20,150
有形固定資産合計	1,560,576	1,510,286
無形固定資産		
ソフトウェア	4,859	11,386
その他	3,237	3,208
無形固定資産合計	8,097	14,595
投資その他の資産		
投資有価証券	1,888,404	2,866,623
長期貸付金	1,176	-
その他	100,620	75,378
貸倒引当金	△790	△780
投資その他の資産合計	1,989,411	2,941,222
固定資産合計	3,558,084	4,466,104
資産合計	8,563,781	9,178,213

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年4月30日)	当連結会計年度 (2026年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	150,705	171,255
電子記録債務	214,954	90,866
短期借入金	200,000	223,320
1年内返済予定の長期借入金	425,998	29,328
未払金	148,573	130,833
未払費用	77,926	86,494
未払法人税等	49,972	29,683
契約負債	10,536	-
前受金	13,329	-
賞与引当金	81,440	74,110
預り金	26,684	17,489
その他	44,686	51,077
流動負債合計	1,444,807	904,460
固定負債		
長期借入金	186,652	157,324
役員退職慰労引当金	401,855	404,965
退職給付に係る負債	31,358	1,280
資産除去債務	9,293	9,344
繰延税金負債	264,870	553,118
持分法適用に伴う負債	804,592	833,688
リース債務	13,113	44,035
その他	3,101	2,541
固定負債合計	1,714,836	2,006,298
負債合計	3,159,644	2,910,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,303,843	1,303,843
新株式申込証拠金	10,000	-
資本剰余金	3,096,268	3,197,268
利益剰余金	317,610	299,944
自己株式	△198,939	△198,939
株主資本合計	4,528,783	4,602,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	471,444	1,231,079
為替換算調整勘定	72,980	165,910
退職給付に係る調整累計額	741	617
その他の包括利益累計額合計	545,166	1,397,606
非支配株主持分	330,187	267,731
純資産合計	5,404,137	6,267,454
負債純資産合計	8,563,781	9,178,213

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
売上高	5,456,458	6,093,715
売上原価	4,454,928	4,877,292
売上総利益	1,001,529	1,216,423
販売費及び一般管理費	1,522,282	1,464,549
営業損失(△)	△520,753	△248,125
営業外収益		
受取利息	6,120	5,739
受取配当金	39,116	37,632
助成金収入	188,418	253,922
その他	28,651	37,084
営業外収益合計	262,307	334,378
営業外費用		
支払利息	12,875	10,440
為替差損	4,143	10,313
持分法による投資損失	52,452	109,556
投資事業組合運用損	112,173	55,526
その他	10,302	14,407
営業外費用合計	191,947	200,244
経常損失(△)	△450,393	△113,991
特別利益		
投資有価証券売却益	580,597	138,378
関係会社株式売却益	11,402	-
固定資産売却益	67	464
持分変動利益	35,722	75,704
補助金収入	101,295	49,833
退職給付に係る負債戻入額	-	29,540
特別利益合計	729,085	293,922
特別損失		
投資有価証券評価損	41,810	5,227
固定資産売却損	12	-
固定資産除却損	459	-
減損損失	70,598	6,387
固定資産圧縮損	79,702	44,469
関係会社債権放棄損	1,970	-
特別損失合計	194,554	56,083
税金等調整前当期純利益	84,137	123,846
法人税、住民税及び事業税	117,669	85,363
法人税等調整額	△15,868	△2,188
法人税等合計	101,800	83,175
当期純利益又は当期純損失(△)	△17,662	40,671
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△60,672	△62,456
親会社株主に帰属する当期純利益	43,009	103,128

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△17,662	40,671
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△458,735	759,634
為替換算調整勘定	△20,394	92,929
退職給付に係る調整額	△148	△123
その他の包括利益合計	△479,277	852,440
包括利益	△496,940	893,111
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△436,268	955,568
非支配株主に係る包括利益	△60,672	△62,456

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	新株式申込証拠金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,303,843	-	1,988,608	270,018	△198,939	3,363,531
当期変動額						
新株式申込証拠金		10,000				10,000
剰余金の配当						-
親会社株主に帰属する当期純利益				43,009		43,009
連結除外に伴う利益剰余金の増減額				4,582		4,582
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動			1,107,659			1,107,659
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	10,000	1,107,659	47,591	-	1,165,250
当期末残高	1,303,843	10,000	3,096,268	317,610	△198,939	4,528,783

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	930,180	93,375	889	1,024,444	-	4,387,975
当期変動額						
新株式申込証拠金						10,000
剰余金の配当						-
親会社株主に帰属する当期純利益						43,009
連結除外に伴う利益剰余金の増減額						4,582
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						1,107,659
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△458,735	△20,394	△148	△479,277	330,187	△149,090
当期変動額合計	△458,735	△20,394	△148	△479,277	330,187	1,016,160
当期末残高	471,444	72,980	741	545,166	330,187	5,404,137

当連結会計年度(自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	新株式申込証拠金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,303,843	10,000	3,096,268	317,610	△198,939	4,528,783
当期変動額						
新株式申込証拠金		△10,000				△10,000
剰余金の配当				△120,794		△120,794
親会社株主に帰属する当期純利益				103,128		103,128
連結除外に伴う利益剰余金の増減額						-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動			101,000			101,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						-
当期変動額合計	-	△10,000	101,000	△17,666	-	73,334
当期末残高	1,303,843	-	3,197,268	299,944	△198,939	4,602,116

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	471,444	72,980	741	545,166	330,187	5,404,137
当期変動額						
新株式申込証拠金						△10,000
剰余金の配当						△120,794
親会社株主に帰属する当期純利益						103,128
連結除外に伴う利益剰余金の増減額						-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						101,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	759,634	92,929	△123	852,440	△62,456	789,983
当期変動額合計	759,634	92,929	△123	852,440	△62,456	863,317
当期末残高	1,231,079	165,910	617	1,397,606	267,731	6,267,454

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年 5月 1日 至 2025年 4月 30日)	当連結会計年度 (自 2025年 5月 1日 至 2026年 4月 30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	84,137	123,846
減価償却費	146,270	138,378
減損損失	70,598	6,387
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	61	10,163
賞与引当金の増減額 (△は減少)	45,071	△7,330
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△24,063	3,109
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	903	△32,315
受取利息及び受取配当金	△45,237	△43,372
支払利息	12,875	10,440
助成金収入	△188,418	△253,922
補助金収入	△101,295	△49,833
持分法による投資損益 (△は益)	52,452	109,556
投資有価証券売却損益 (△は益)	△580,597	△138,378
投資有価証券評価損益 (△は益)	41,810	5,227
投資事業組合運用損益 (△は益)	112,173	55,526
持分変動損益 (△は益)	△35,722	△75,704
有形固定資産売却損益 (△は益)	△67	△464
有形固定資産除却損	459	0
固定資産圧縮損	79,702	44,469
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	36,552	450,708
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△80,023	53,808
仕入債務の増減額 (△は減少)	△51,368	△118,564
その他	△169,330	222,360
小計	△593,054	514,096
利息及び配当金の受取額	40,925	41,022
利息の支払額	△27,124	△11,747
補助金の受取額	101,295	49,833
法人税等の還付額	13,523	14,873
法人税等の支払額	△199,471	△102,494
営業活動によるキャッシュ・フロー	△663,907	505,584
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△240,000	△356,927
定期預金の払戻による収入	240,000	240,000
有形固定資産の取得による支出	△77,672	△86,631
有形固定資産の売却による収入	162	677
無形固定資産の取得による支出	△16,688	△7,570
投資有価証券の取得による支出	△2,658	△252,558
投資有価証券の売却による収入	931,379	398,571
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△523	-
貸付金の回収による収入	-	1,252
投資活動によるキャッシュ・フロー	833,999	△63,185

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△180,000	23,320
長期借入金の返済による支出	△751,898	△425,998
リース債務の返済による支出	△6,082	△6,549
配当金の支払額	△485	△120,901
非支配株主からの払込みによる収入	1,152,520	101,000
新株式申込証拠金の払込による収入	10,000	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	350,000	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	574,054	△429,129
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,018	48,313
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	734,127	61,582
現金及び現金同等物の期首残高	1,478,384	2,212,512
現金及び現金同等物の期末残高	2,212,512	2,274,095

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「固定負債」の「その他」に含めていた「リース債務」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の貸借対照表において、「固定負債」のその他16,214千円は、「リース債務」13,113千円、「その他」3,101千円に組替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、「金属製品加工事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
1株当たり純資産額	420.05円	496.69円
1株当たり当期純利益	3.56円	8.54円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当連結会計年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益	43,009	103,128
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	43,009	103,128
普通株式の期中平均株式数(株)	12,079,416	12,079,416

(注) 3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2025年4月30日)	当連結会計年度末 (2026年4月30日)
純資産の部の合計額(千円)	5,404,137	6,267,454
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	330,187	267,731
(うち非支配株主持分(千円))	330,187	267,731
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	5,073,949	5,999,723
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	12,079,416	12,079,416

(重要な後発事象)

該当事項はありません。